

## 令和7年度 第2回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日 時：令和8年3月13日(金)15:00～16:15

場 所：Zoomを利用したWeb会議

出席者：8名

伊江将史(県立中部病院)、宮里浩(那覇市立病院)、山本孝夫(県立八重山病院)

照屋淳(北部地区医師会病院)、金城達也(琉球大学病院)、新里雅人(県立宮古病院)

古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、増田昌人(琉大病院がんセンター)

欠席者：1名

安次嶺宏哉(沖縄協同病院)

陪席者：1名

豊福真理子(琉大病院がんセンター)

**【報告事項】**

## 1. 令和7年度 第1回医療部会議事要旨について

伊江部会長より、資料1に基づき説明があった。

## 2. 北部・宮古・八重山地区医療圏における市長、患者会、住民向け説明会について

増田委員より、資料2に基づき報告があった。

金城委員より、北部・宮古・八重山地区医療圏の説明会において、市民からの不安及び、質問内容について、質問があった。

増田委員より、過去に18年間、地域医療について説明会を通して対応してきた経緯があったことの説明があり、受け入れている感触があったと説明があった。

## 3. 連携協議会HP(うちな〜がんネットがんじゅう)での「離島・へき地における疾患別対応状況」の更新時期について

増田委員より、資料3に基づき説明があった。

## 4. 集約化を進めるために連携協議会で決議した事業について

## (1) 「がん診療を行う医療施設一覧」選定要件の見直し期間の短縮について

増田委員より、資料4-1に基づき、施設選定基準が6年から3年に短縮になったとの報告があった。

伊江部会長より前回と同じワーキンググループになるのか質問があり、増田委員より、がん診療だけではなく沖縄県の医療について議論できる為、次回も同じメンバーで継続していくと説明があった。

## (2) 沖縄県が選定した「がん診療を行う医療施設」へがんと診断した患者を優先的に紹介する件について(精検施設向け)

増田委員より、資料4-2に基づき、健康診断を実施している施設に文書を送付したとの報告があった。

## (3) 沖縄県が選定した「がん診療を行う医療施設」について(県内全施設向け)

増田委員より、資料4-3に基づき、「がん診療を行う医療施設」に文書を送付したと

の報告があった。

(4) がん相談従事者研修について

増田委員より、資料5に基づき、案内があった。

5. AYA世代のがん患者向けパンフレットの周知・活用について

古波津委員より、資料5に基づき、説明があった。

伊江部会長より、この情報が一般の方向けに届く体制ができているのか質問があり、古波津委員より、これから体制づくりをしていくと回答があった。

6. その他

【協議事項】

1. 北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について

増田委員より、資料6に基づき、北部地区医師会病院については、諸喜田院長から直接連絡をいただくことになっているとの説明があった。

照屋委員より、2月から腫瘍内科を担当している知念先生に、免疫チェックポイント阻害薬、副作用に関するマニュアル作成を依頼したとの報告があった。

増田委員より、琉大病院のマニュアルを参考にするのがいいとの提案があった。

伊江部会長より、前回新里委員から問い合わせがあったオンライン診療について再度進捗の確認があった。

2. 第4次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について

増田委員より、資料7に基づき、説明があった。

現在、ベンチマーク部会においてフォーマットの整備中であり、完成後、各部会に5年生存率や専門医の数など、さまざまな指標について評価を依頼するとの説明があった。

3. 次回を開催日程について

4月下旬、もしくは5月開催予定

4. その他

以上